

令和4年度学校評価における報告

木更津総合高等学校

学習支援課 渡部 聡

点検・評価項目	自己評価	自己点検・自己評価項目総括	特記事項
スタディサプリを使っの授業、課題配信サポート	2	<ul style="list-style-type: none"> ・課題配信にも生徒も慣れてきており、スムーズに取り組むことができた。 ・到達度テストを2回実施し連動課題を配信。 ・iPadを自宅で充電し、学校に持ってくる習慣をつけるための声かけをする。 ・連動課題の回数が多く、配信頻度などのバランスは検討材料である。 	各クラスごとの取り組み状況を確認する。
学習支援対象生徒(1年生)の学習支援補習の実施	3	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生の成績不振者に対して、英語・国語・数学の補習を実施した。 ・下位10名のみでなく、担任と相談しながら成績が心配される生徒も参加できるようにしていきたい。 ・基礎力テストの成績も加味しながら、学習に不安を抱えている生徒に対する補習を実施していきたい。 	学習支援課の教員が、英数国各教科の成績不振者に対して実施。
「常用漢字試験」「英語基礎力テスト」「数学基礎力テスト」の朝テスト、朝学習の実施	1	<ul style="list-style-type: none"> ・欠席者に対するフォローの時間を作る必要がある。 ・英数に関して、毎週テストの実施よりも復習する時間を作ることも大切である。 ・国数英でテストの実施回数にばらつきがある。 	令和5年度より全学年iPad導入に伴い、国数英朝学習・朝テストのウェブ化を提案。隔週で国数英をクラッシーで練習、テストを行う。祝日の場合は予備日にスライド実施する。予備日は基本、未実施者に対するフォローを行い未解答者ゼロを目指す。
9月・1月の「基礎力診断テスト」の実施	3	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度も選抜クラスを目指す生徒は「クラス替えの資料」になる緊張感を持って取り組むことができた。 ・学習支援が必要な生徒を抽出するための試験として良い機会となっている。 ・コロナ陽性者・濃厚接触者の出席停止が多く、試験後の処理が困難なため、今後の対策を検討していく必要がある。 	試験結果は後日データ分析が行われ、学習支援対象生徒に対して、より細やかな指導を行う。
基礎英数国授業の実施	3	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎力診断テスト成績不振者の2年生、3年生対象に「基礎英数国」授業を実施。 ・少人数での学習支援を行うことで、一人ひとりに目が届きやすく生徒も真剣に取り組むことができた。 	2単位の授業であるため、試験は前期1回、後期1回、一つの試験のなかに英語・数学・国語の問題を均等に入れ出題する。

優れている・・・3、適切・・・2、改善が必要・・・1